京城日報 朝刊
發行所 京城日報社

官民學徒を總動員 强力なる一齊調査

地下資源開發强化促進策成る

【東京電話】戰爭完遂に不可缺な重要鑛物の國內自給體制を强化促進するため政府は過般來企畫院を中心として『地下資源緊急開發措置要綱』を立案中であつたが、廿七日の閣議において正式決定を見、同日午後四時情報局より次の如く發表した

地下資源緊急開發措置要綱 情報局發表

第一 方針

現下主要鑛物の國內自給體制を强化促進するの緊要なるにかんがみ官民關係技術者ならびに學校職員および學徒を動員して有望鑛山の發見ならびに未開發鑛山の一齊調査を實施し、地下資源、有用鑛物の開發强化に邁進せんとす

第二 要領

一、未開發鑛山の一齊調査

1 全國の有望なる鑛山地帶につき速かに一定計畫のもとに一齊調査を行ふ

2 黃鐵鑛、滿俺鑛、石綿及びアルミニユーム原鑛につき調査す(銅についてはすでに調査中)

二、資源情報の蒐集並にこれに基づく特別調査

1 政府において重要鑛物の國內供給力强化の緊要性並にこれら鑛石の特質などを必要方面に周知せしめ、これが探究を相當期間獎勵して提勵す

2 資源情報は一齊これを各所轄鑛山監督局に集中せしむるやう指導す

3 右に基づき有望なるものについては別に調査(特別調査とす)を行ふ

4 調査の結果當該資源がとくに優良なるものにしてかつ政府においてこれが發見にとくに貢獻したりと認むるものあるときは適宜報獎の措置を講ずることあるものとす

三、調査隊の組織運營

1 調査隊は中央および各鑛山監督局所轄區域毎に概ね左の前員をもつてこれを組織し、その庶務は商工省金屬局および各地方鑛山監督局においてこれに携るものとす

イ、商工省職員
ロ、地質調査所職員
ハ、鑛山監督局職員
ニ、鑛山統制會職員
ホ、民間鑛山技師
ヘ、大學專門學校、鑛山關係教授および學生

2 調査隊はこれを適宜の班にわかちそれぞれ前記一齊調査または特別調査に當らしむ

3 民間鑛山技師の調査委囑に際してはこれを囑託として公務員たるの責任を負はしむ

4 調査に當りては學徒戰時動員の一環として大學および專門學校の教授および學生を可及的に動員參加せしむ

5 鑑定分析などについては主として鑛山監督局の分析施設を活用することゝし必要に應じ關係學校または鑛業試驗所などの施設をも併せ活用する

6 學校、鑛業試驗所またはその職員など鑛山に關して調査、鑑定分析などの依頼を受けたるときは、その結果につき必ず鑛山監督局に報告せしむ

7 調査に際しては單に鑛石の有無品位などのみならず必要に應じこれは開發起業の適否その他などについては具體的に[illegible]

四、その他

1 本件實施に關し必要なる豫算措置を講ずる

2 朝鮮および臺灣については[illegible]特殊性を考慮し概ね本件に[illegible]これを實施す、この際內地[illegible]者の應援につきとくに考慮[illegible]

赤軍二將星 軍大將昇進

【モスコー廿六日同盟】赤軍最高司令官スターリン元帥は廿六日布告をもつてヘリコフ戰で偉勳を樹てたコーニエフ大將ならびにポポフ軍中將を軍大將に昇進せしめた旨發表した

一般學生は不參加 專門以上 關係科生徒のみ動員

【東京電話】地下資源の開發へ學生の突擊令下る――一片の鐵、一塊の銅も勝抜く爲には必要とされる決戰下未だ地下に眠るこれら重要鑛物資源を一刻でも餘計に掘出して戰力增强に振り當てようと廿七日地下資源緊急開發措置要綱が發表され、學生も『勝利』の槌鑿に一役買ふことになつた、動員される學生は專門學校以上の鑛山、採鑛、冶金、地質、鑛物各科の學徒が主であるが、學生自らが調査員となるわけではなく商工省から囑託された教授、助教授、助手らの手足となつて實習を兼ねて新鑛床の發見、鑛量調査に活動するもので一般學生は從來通り炭坑、鑛山の勤勞奉仕にのみ動員され今回の緊急開發には參與しないことになつてゐる

新鑛床の發見にこれら專門[illegible]が、動員されるといつても[illegible]が出るか出ないか、わかる[illegible]なところへ派遣されるので[illegible]く現在有望とされてゐる鑛[illegible]帶で北海道、東北を筆頭に[illegible]で五、六十ケ所もあるが、[illegible]らの地帶に公務員の資格で[illegible]されることになつてゐる、[illegible]として休暇を利用して動員されることになつてゐるが場合によつては休暇中でなくても學校當局の諒解を得さへすれば動員し[illegible]サンプルを送り實物を通じて鑛物知識をさらに涵養させ資料蒐集に協力して貰ふことになつてゐる

東南亞司令部設置

必至『アラカンの悲劇』再演 敵窮餘の[illegible]『デイエツプの敗將』

【リスボン廿六日同盟】東南アジヤ司令部軍司令官マウントバツテンは廿六日ワシントンに[illegible]早くも米軍の首腦[illegible]東亞反攻作戰に[illegible]て協議を開始し[illegible]傳へられるが[illegible]く雨季あけ前後を期しセイロンに本據を据ゑ大東亞共榮圈の[illegible]に對し海上ゲリラ戰を企圖す[illegible]豫想される、もつとも今回の[illegible]に對し米國の新聞界が太平洋[illegible]作戰の激化を意味すると稱し[illegible]に並行的に太平洋ならびに東亞反攻作戰を出來るだけ强化するに決定したと解されるが、すでにウエーベルが『アラカンの悲劇』で醜態を暴露しウインゲート麾下の英軍陸上ゲリラ部隊も巧妙果敢な日本軍の密林戰術に空しく敗退した結果、最後の切札としてマウントバツテンを起用、奇襲部隊をもつて海上ゲリラ戰を企圖するに至つたと見られ、同時に英帝の再從弟に當る『御曹司提督』を板にひつぱり出し米外蒙族趣味の濃厚なヤンキーと四面楚歌の窮乏に喘ぐ重慶政權に英人一流の虚勢をかか[illegible]せようとの寸法であらう

新司令部の機構、權限などはいまだ判明しないが重慶駐屯の米軍ならびに第十四航空隊が新司令部の麾下に入るだらうとの觀測が有力で當のマウントバツテンも廿六日ワシントンで第一聲を放つた際

東南太平洋司令に任命された私は米軍ならびに英軍が重慶軍と肩を並べて戰ふことに特に誇りを感ずる

と述べてゐる、米人記者團が『日本軍に對する作戰如何』と無遠慮に質問したのに對し彼は『作戰については殘念ながら何も申上げられぬ』と一蹴したと傳へられるがロイター電報は英軍當局筋の意向を反映し廿六日次の通り報道してゐる

東南アジヤ軍はおそらくセイロン島を基地として東方から南方約二千哩にわたり印度洋ならびにアキヤブ地方ならびにマライ半島にかけ全線二千哩の戰線にわたり西南太平洋から東蘭印に對するマツカーサー麾下の米軍の反攻作戰と相呼應し東亞共榮圈に對し集中的な反攻を企圖するであらう、作戰の範圍は極めて廣大であり作戰計畫遂行には非常な困難があらうが作戰の豫備的段階が先づ第一にベンガル灣の制海權確保、ビルマ地方の南岸、マライ半島の西岸に對する前哨基地たるニコバル島ならびにアンダマン島の奪回にあり、第二段階が愈々東亞共榮圈に對する大規模な奇襲上陸戰とならう、作戰は要するに日本に對する本格的總反攻の前哨戰に他ならず、ビルマを奪回して重慶の輸血路を啓開し、しかるのちにはじめて日本本土に對する攻擊を開始することが出來よう

東亞反攻作戰の重大使命をになつて登場した新司令官マウントバツテンは當年僅か四十三歳、アイゼンハウアーが五十三歳、マツカーサーが六十三歳なのに比べれば非常な若輩だ、彼はマダガスカル島に對する英軍の不法上陸、佛領北アフリカ植民地ならびにシチリヤ上陸作戰などに參加してゐるがデイエツプ作戰にも參加しドイツ軍精銳部隊の邀擊をうけて慘敗を喫してゐる、彼は英軍の間ではネルソン的手法を體驗した新進といはれるが、東亞反攻作戰においてはおそらくアラカンの悲劇を繰返すにすぎないだらう

張家口へ出發 青木大東亞相 天津視察終了

【天津廿七日同盟】多忙な日程のうちに天津の視察を終へ宿舍常盤ホテルに一夜を明かした青木大東亞相は廿七日午前〇〇部隊長、太田總領事、王天津市長など日華軍官民多數の見送りをうけ張家口に向つた

德王を訪問

【張家口廿七日同盟】青木大東亞相は廿七日午前九時廿五分張家口着、直ちに大使館事務所に入り岩崎公使から狀況報告を受けたのち大使館關係者と懇談、さらに判任官、同待遇以上の職員に對し訓示を行ひ、十一時蒙古政府に德王主席を訪問、約卅分にわたり懇談ついで〇〇部隊長を訪問、北白川宮記念館拜觀、蒙疆神社、忠靈塔及び御殿跡碑參拜ののち岩崎公使の招宴に臨んだ

赤軍ミウスに潰滅 ハ市戰線牽制に失敗

【ベルリン廿六日同盟】ドイツ軍當局はドネツ戰線の戰況につき廿六日次の通り言明した

ドイツ軍はミウス戰線における反擊で赤軍を包圍殲滅した、ミウス戰線における赤軍の攻勢はハリコフ戰線におけるドイツ軍勢力を牽制するため開始されたもので同じことはイジユーム地區における攻擊についてもいへる、しかしドイツ軍司令部は事前に赤軍の企圖を察知、萬全の對策を講じた、ドイツ軍司令部はまたアプチルカからの撤收を命じたがこれは赤軍に覺られずに斷行されたもので赤軍は長い間同地砲擊を加へてゐた

北阿二港强襲

【リスボン廿七日同盟】反樞軸軍司令部の公報によれば反樞軸空軍はライトニング戰鬪機隊、リベレーター爆擊機隊、空の要塞などの强力なる航空部隊をもつて廿六日イタリヤ南部のフオツジヤを空襲したが樞軸空軍六十機乃至百機に邀擊され十五機を喪失したといはれる、一方ドイツ軍當局の言明によれば樞軸爆擊機隊は廿七日地中海における反樞軸軍の補給線を攻擊して成果をあげたがさらに强力な樞軸空軍はビゼルタ、アウグスタ兩港を强襲、港灣施設に大損害を與へた

"但し條件付き" 米英加、佛傀儡政權承認

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電=米英加三國政府は、廿六日フランス傀儡政權たる『フランス解放委員會』の『條件付き承認』を發した、その承認は同政權をフランス政府として認めず單にドゴール、ジローの統率する委員會として認めたに過ぎない、米國大統領ルーズベルトは、この『條件付き承認』を說明して次の聲明を發表した

フランス解放委員會は行政機關であり、米英加三國政府今次の承認は右委員會の治下にあるフランス諸領に及ぶので例へば佛領印度などの如きはこの承認には含まれてゐない、フランス委員會の機構は今後も多分に制約さるべくなかんづく軍事問題については依然として米英兩國の指揮下に置かれよう

ソ聯、伯も承認

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電=アメリカ、イギリス、カナダ三國は廿六日フランス解放委員會を條件附承認を行つたがワシントンに達した情報によればソ聯およびブラジル兩國政府も同日同委員會を承認したといはれる

天候恢復に勇躍 わが陸鷲、活動を開始

全支週間戰況

【南京廿七日同盟】支那派遣軍週間戰況(廿七日發表) 久しく惡天候の爲鳴を持してゐた我が陸軍航空部隊の本週中における活躍狀況は次の通り

一、廿日長沙桂林を邀擊し同地哨戒中の敵機P40數機と交戰五機(うち不確實一)を擊墜した

一、廿三日久しくわが攻擊を遁れてゐた重慶、萬縣に對し戰爆連合大編隊をもつて奇襲進攻を敢行し重慶工場地帶を爆碎炎上せしめ、挑戰し來つた重慶空軍十數機(P40および43)と空中戰を交へその八機(うち不確實三機を)擊墜した、一方萬縣進攻部隊は萬縣埠頭及び軍事施設を爆擊して大損害を與へるとゝもに大型船舶一隻を擊破、小型艦隻を擊沈した、この日わが方は未歸還一機の犧牲を出した、また他の一隊は[illegible]したが敵は逸早く遁走し全く敵影を認めなかつた

一、廿四日も廿三日に引つゞき再度萬縣方面を强襲し同地埠頭、防空施設、軍事施設を爆擊するとともに遁走する敵大型船舶を捕捉し一隻を擊沈し一隻を大破せしめた

以上のごとく連日にわたりわが熾烈なる攻擊に敵は奧地に潜伏し專ら自己兵力の保存に汲々としてゐる、しかも卑怯なる敵はわれが正面よりする挑戰を避けつゝゲリラ戰法により廿一日、廿四日の兩日武漢上空に現はれたが、その都度わが航空部隊の好餌となつてゐるすなはちわが邀擊に遭ひ擊墜されたる敵機は廿一日R24三機、P40一機、廿四日R24六機、P40四機(うち不確實一)の多數に上つてゐる、この多大な損害を顧みようともせざる在支米英空軍のゲリラ戰法も何ら得るところなく彼らの盲爆はたゞ無辜の民衆を殺傷し徒らに中國民衆の反感を買つてゐるのみである

更に一機追加 重慶、漢口の損害小出發表

【廣東廿七日同盟】去る廿一日在支米空軍の漢口空襲に際しわが荒鷲は敵機四機擊墜の戰果を擧げ敵側も右空襲において二機を喪失したと例によつて小出しに發表したが、重慶側報道によればさらに漢口上空でわが荒鷲に擊破された米空軍の重爆一機は辛うじてわが邀擊を免れ湖南方面に遁走中途に墜落し搭乘員一名即死、七名重傷、機體は大破したといはれる

米英兩首腦 來週華府會談

【リスボン廿七日同盟】ロンドン來電=デイリー・メール紙は廿七日の紙上でルーズベルト並にチヤーチルは恐らく來週ワシントンで會談を行ふであらう

外務辭令(廿七日)

任總領事(二) 佐藤 勳人
ケーニヒスベルグ在勤仰付けらる 總領事 武藤 義雄
依願免本官 公使館二等書記官 大儀見 准

消息

◇古閑一夫氏(東拓羅津支店長)新任挨拶のため廿七日來社
◇松田秀一氏(朝鮮有煙炭常務取締役)同上
◇長谷 佐平氏(朝鮮木材常務理事)廿八日全北へ出張、卅一日歸城の豫定

在支米空軍來襲を見張る我が望樓(陸軍省檢閱濟)

來襲機四機を屠る 廣東要擊 わが戰鬪隊の戰果

【廣東特電廿七日發】南支軍廿七日十時發表=昨廿六日の在支米空軍廣東來襲に際し、その後判明せるところによれば、敵機はわが果敢なる激擊に遭ふや折からの亂雲を利用し巧みに遁走せんとせしも、わが戰鬪機隊はあくまでこれを追擊捕捉し、壯烈なる空中戰ののち敵P40四機(うち不確實二)を擊墜せり

重爆の下に逃込む 戰意なきP40の醜態

【〇〇基地廿六日同盟】わが荒鷲部隊の果敢な攻勢に痛擊を蒙つた米空軍は頽勢挽回を策して隙を加へんと廿六日午後爆擊機ノースアメリカン"B25"五機、戰鬪機"P40"十數機をもつて廣東方面を來襲したが、成鐵壁の防衛陣と熾烈な地上砲火のため目的を達せず倉皇として遁走せんとしたが、わが荒鷲はこれを急追、韶關南方の山岳上空において壯烈なる空中戰を展開、激戰數刻忽ちP40四機(うち不確實二機)を擊墜し殘餘の敵機を潰走せしめた

敵米空軍は自己の勢力保全に汲汲たるものがあつたが、わが荒鷲の積極的な奧地進攻のため甚大な打擊を受け死物狂ひの出擊を加へて來たのであるが、見事にその出鼻をへし折られたのである、かくて出ては打たれ、退いては叩かれ身動きもとれぬ進退兩難の窮地に陷らんとしてゐるが同日の戰鬪狀況につき〇〇部隊長は左の如く語つた

爆擊を掩護する戰鬪機はP40數機であつたが彼らには全く戰鬪する意思もなく逃げ廻つてばかりでした、逃げ足の早いのは驚くほどで重爆機に突つ込んで逃げるやつを追擊して韶關西南方の山の上で追ひつめこゝで一しきり激しい戰鬪をやつた、中原義明大尉(東京出身)機が追ひついた敵の一機は逃げ場を失つて爆擊機の下にもぐり込んでしまふといふ戰爆どちらが掩護するのか判らない醜態を演じたりした、これを叩かうとした中原機は後方から他の敵機に狙はれたので直ちに反轉猛爆を浴びせて忽ち擊墜、敵機が谷底に激突するのを確認した

中村守男中尉(東京出身)機も敵二機の眞中に單機突入してその一機を確實に擊墜、また木村桂一(東京出身)軍曹機もまたばらばらになつて雲に逃げ込まんとする敵を追つて一機に痛擊を浴びせこれを擊墜せしめたが、雲にさへ切られてをしいことに最後を見屆けられなかつた、このほか原口中尉機も長距離を追擊、雲の中に逃げ込まんとする三機をかき廻して一機を擊墜(不確實)し、かくて擊墜四機(うち不確實二機)の戰果を收めわが方全機無事歸還した

この戰鬪でわが方は猛烈な攻擊を行ひ彈丸を射ち盡し基地に歸つて來た時にはガソリンがなくなつてゐたといふところまで奮鬪したが、これに引かへて敵米空軍は餘程わが方の威力におぢけづいてゐると見え全く無我夢中で逃げ廻つてゐた、戰鬪隊の殊勳は勿論だがこの戰鬪を思ふ存分やれるのも殆ど連日徹夜で整備をやつてゐる地上勤務員の努力の賜である

わが羽搏きに慴伏 米、重慶兩空軍の內紛見事暴露

【〇〇基地廿六日同盟】アメリカ空軍と重慶空軍間に蟠る感情的鎬れは最近愈々激化しつゝある模樣で、七月下旬以來敢行されてゐる日本航空部隊の攻勢に當つてもアメリカ空軍が慘めな敗戰の苦痛を喫してゐるにも拘らず重慶空軍は重慶および成都方面に腰を据ゑたまゝ對岸の火災視し、剩へかねてからアメリカ空軍將兵の横暴や極端的な差別待遇に對し、反感や不滿をもつてゐる重慶將兵はアメリカ空軍の叩きつけられる姿にむしろ快哉を叫ばんばかりの態度をとつて來たが今回わが荒鷲の銳鋒は偶然重慶空軍の本據に寢耳に水の猛擊を浴びせたのである

重慶空軍にとつて今までの『他事』がわが身にふりかゝつて來たわけで、その狼狽ぶりは察するに餘りあるがアメリカ空軍はそれ見たことかとばかり手を打ちながら重慶空軍の叩かれる姿を小氣味よげに見過してゐた、重慶空軍は慌てふためきながらもアメリカ空軍にひと泡吹かせようとの氣持から小癪にも邀擊に飛び立つては見たものの百戰錬磨の荒鷲の猛擊にあつては一溜りもなく所在機の半數を叩きつけられたばかりか、重慶が物資の自給對策として作りあげた工場地帶を完膚なきまでに爆碎炎上せしめられ、重慶防衛の任務は完全に踏み躙られて彼らの大事な面子は台なしとなつたといふわけである

社說 わが在支空軍の活躍

西南太平洋の戰局が日を逐うて激化しつゝあるとき、支那大陸においても、わが在支空軍による猛烈なる航空戰が連日繰返へされてゐることは國民の注意を要するところである。七月下旬在支米空軍擊滅の火蓋を切つて以來既に一ケ月わが空鷲の猛襲行は全く寧日なき有樣であるが、特に廿三日敢行された重慶爆擊は實に昭和十六年八月以來のことであり、大東亞戰爭勃發以來最初のことに屬する。更に廿三、廿四の兩日に於ける萬縣空襲、武漢地區に於ける空中戰はわが大陸航空作戰が愈々本格化せることを示すもので、それだけ敵に與へた損害は甚大なるものがあり、我方の尊き犧牲また少からぬものがあるのである。決戰戰場はひとり西南太平洋にのみあるのでなくて、支那大陸もまた米英の敵性が殘る限り、大なる決戰場であることを國民は忘れてならぬ。在支米空軍基地はわが猛爆によつて今や壞滅に瀕してゐるとはいへ、過般のケベツク會談の結論の一つにもある如く、米英の重慶援助は今後とも益々增强さるべきことは想像に難くなく、そこにわが對重慶作戰の長期化が豫想されるのである。いふまでもなく支那大陸はわが本土を狙ふ所謂空よりする敵の對日進攻路の一つである。しかも何れの進攻路よりも最短距離にある。この在支空軍基地を今にして擊滅せざるときは、悔いを將來に殘すことゝなる。わが在支航空部隊の連日の活躍は正にかゝる敵の反攻態勢に對する積極的作戰に外ならぬのである。しかし敵は如何なる間隙を狙つてわが本土空襲を企圖するかもしれない。國民はわが本土を狙ふ敵は東方にのみあると獨斷してはならないのであつて、これに備へる途はたゞ國土防衛陣の完璧を期する以外にはない。われらはわが在支航空部隊將兵の勞苦と勇戰奮鬪に心から感謝の誠を捧げるとともに改めて防空と戰力增强に銃後の赤誠を結集し度い。

科學陣の軍神

科學戰の樣相が愈々深刻となりつゝあるとき、わが陸軍科學技術陣營が尊き犧牲を出した。東北帝大の市原教授の殉職がそれである。國民としてこれを單なる一學徒の死と受取るものは恐らく一人もあるまい。それは前線に於ける壯烈なる將兵の戰死と全く同一であるからである。われらはいま博士の壯烈なる死を前にして大いなる感動を禁じ得ないものがある。博士が殉職した今回の試驗運轉は博士自身の研究にかゝる軍用車輛特殊緩衝裝置に關するものであつたといふ。われらはその特殊なる研究が科學技術的に如何なる比重をもつものであるかを不幸にして理解し難い。しかしその研究がわが陸軍の科學技術の上に極めて大なる貢獻をなすべきものであることは容易に想像出來るのである。それだけに博士の殉職は惜しみてもなほ餘りある。しかしわれらは博士の尊き犧牲を單に獲得の秤りにかけて評價し度くない。われらの胸底を強く打ちて已まないのは博士の研究に對する態度であり、科學技術者としての眞摯なる心構へであり、そして學者らしき不撓不屈の鬪魂である。かゝる立派なる態度をわれらはこの戰爭が始まつて以來、山本元帥や九軍神を初め多くの將兵の戰死に見て來た。われらはその大いなる感動と聊かも異なるところなき感銘をやはり博士の死から受取るのであつて、銃後また感激なりの格調の眞實性を今更ながら深々と痛感するのである。まことに博士こそ『科學陣の軍神』とあがめられても差支へあるまい。陸軍では博士生前の功に酬い陸軍兵器本部葬をもつて、その靈を祀ることゝなつたといふ。博士の榮譽はさることながら、科學技術者の感奮興起せざるを得ないところであらう。われらは博士の死を單なる研究途上の死に終らせてはならない。科學技術の優秀が直ちに戰爭の勝敗にかゝる今日、世の科學技術者たちは博士の屍を乘り越えて、戰爭科學技術の完璧を目指し、不斷の研究に精魂を打ちこむ覺悟がなくてはならない。

故市原氏葬儀
幣帛御下賜の榮

【東京電話】畏き邊りでは兵器科學陣の第一線に敢鬪中、不幸殉職した故陸軍技師兼東北帝大教授市原通敏氏の葬儀が廿八日執行の旨御聞召されそれに先立ち廿七日祭粢料に幣帛下賜の御沙汰あらせられ、遺族代表が同日宮内省に出頭拜受した

嚴かに前夜祭
昨夜執行

【東京電話】大東亞戰爭が苛烈な科學戰を展開してゐる決戰の最中に戰ふ兵器科學陣の尊い犠牲として研究試驗實施中不幸殉職した市原通敏博士の遺骸は去る廿一日茨城縣下で荼毘に附され翌廿二日博士に由緣の東京都の陸軍兵器行政本部内に移されたが博士の死を悼むとともにその遺徳を慕ふ各方面からの弔問者は連日引きも切らず今更作ら故博士の功績の偉大さを如實に物語つてゐる、陸軍兵器行政本部では廿八日の葬儀に先立ち二十七日午後六時から同本部一階會議室で莊嚴の儀を執行ひ、引續いて嚴粛な前夜祭を營んだ

「故陸軍技師兼東北帝國大學教授勳三等工學博士市原通敏」と墨痕も新しい銘旗を掲げ黒リボンに飾られた故博士の遺影が生けるが如く微笑んでゐる、祭壇中央には今は亡き博士の英靈を安置海山の神饌を獻じ又博士の遺勳を讃へる勳三等旭日中綬章が燦然と榮光を放つて居り祭壇兩側には陸軍大臣、文部大臣、技術院總裁、陸軍兵器行政本部長東北帝大總長、科學動員協會等から贈られた實榊が所狹きまでにならべられてゐる

定刻畏き邊りより賜つた幣帛を葬儀委員長小池國秀中將が靈前に奉つて奉幣の儀を終了、引續き前夜祭に移つて司祭鄕土八幡社司の祭文朗讀、玉串奉奠があり祭主木村中將、喪主長男敏之君、遺族、熊谷東北帝大總長、親族參列者、最後に葬儀委員長小池中將の玉串奉奠があつて午後六時半滯りなく式を終へた、尙葬儀關係者及び參列者一同によつて午後九時まで濕やかに通夜が營まれた

筋金入れる高等官
若き中堅四十一名　けふ錬成道場入り

決戰統治の第一線に起つ中堅高等官に熱烈にして不撓不屈の鬪魂を叩きこまんとする總督府及び外局の事務官、技師陣の修養錬成は愈々けふ廿八日から龍山總督官邸の總督府指導者錬成所に選ばれた四十一名が一週間泊り込みの嚴しき鍛へをうけて國體の本義を究めることゝなつた

この訓練部隊は廿八日午後四時入所、同四時十分入所式をあげて、九月三日午前八時四十分退所式をもつて解散するまでその間、毎朝五時起床、掃除、禊、神拜、行、講話、講義（弘道館記、古事記、禪學）體操にと道場を鍛へ、夜も神拜、行事に心を錬つて午後十時就寢、さらに錬成の合間々々には軍事教練や講話、錬成、第四日の卅一日は朝鮮廿三部隊に入隊して射擊訓練など銃かついで戰ふ役人の決戰精神を昂揚する一方、作業や灑掃整頓も行ひ、これらの熱溢れる錬成の體驗は感想文を記述するなど錬成所長齋藤中將を迎へて、愈々本格的な最初の指導者層修錬である

講師には齋藤中將をはじめ大掘大佐、本澤、高松、鳥飼指導監宮田神宮禰宜、妙心寺華山住職多田參謀らが當りこゝに道義朝鮮確立へ突進する半島の修養徹底錬成は月曜の職場錬成と共に益々熾烈化して行くのだ、なほ錬成する人は次の通り

【本府】會計課荻原孝一（技師）國民總力課溝口好太郎（事務官）企畫室田中俊德（技師）勞務地方課村上正二（事務官）土木課松本澤太郎（技師）土木課隈部正人（技師）同京城出張所内田實（技師）理財課藤田文治（會計監查官）商工課岡野定乙吉（事務官）燃料課朝川東錫（事務官）農林第二課仙頭忍（技師）地質調查所（技師）鑛山課赤坂祐藏（技師）畜産課遊佐儀雄（技師）土地改良課乾重二（技師）林政課牟田晃平（理事官）水產課新井富（理事官）民事課高畑二郎（事務官）刑事課久貝勇雄（事務官）學務課兒玉東一（教學官）編修課富山民藏（編修官）防疫課曾田忠（事務官）里見卓郎（技師）國體課德田正明（事務官）衞生課吉岡貞藏（技師）同田島清（技師）

【遞信局】保險契約課村元一（書記官）保險文書課旗田稻一（書記官）海事課平野直諦（事務官）經理課安藤彦太郎（事務官）工務課吉永信良（技師）

【專賣局】事業課糸滿朝昭（事務官）製造課宮崎開吉（技師）

【鐵道局】警備課深田俊一（事務官）信號課石堂勇雄（技師）運轉部一の瀬淸（技師）改良事務所中野定一（技師）工務部竹内知一（事務官）

勵行せよ〝朝の遙拜〟
神宮前通過時も必ず拜禮
總力聯盟から全鮮に徹底

毎朝七時、二千五百萬が宮城に對し奉つて捧げる遙拜―これは國體の本義透徹と皇民意識の昂揚とを期する愛國班實踐事項の一つとして捧げる赤子の誠である、それが正午の默禱に比して甚だしく徹底を缺くものがあり、これでは決戰下、彌々皇民意識を堅固に把握、全國民が協力して眞に一億一心、打つて一丸となつて聖戰完遂へ邁進するに際し、非常な遺憾なところがあるので、國民總力朝鮮聯盟では宮城遙拜勵行の徹底を促す通牒を廿七日各道聯盟會長へ發した、これにより今後は乘物内においても、或は家庭でも所定の時刻には二千五百萬一齊に宮城に對し奉り最敬禮を捧げるが宮城遙拜の勵行徹底と共に神宮、神社、神祠などの前を通過のときも拜禮を勵行、敬神崇祖の麗しい大和精神を發揚する

◇宮城遙拜は所定の時刻に到りたるときは全鮮一齊に各人其所在に於いて宮城の方向に對し奉り最敬禮を、爲し以て遙拜す

◇宮城遙拜の勵行を徹底せしむるため左の方法に依り其效果擧揚に努むること

1、愛國班長をして臨時常會を開催せしめ趣旨の徹底周知を圖ること

2、初等及び中等學校に於ては各兒童、生徒に對し宮城遙拜の意義を強調徹底せしめ各自家庭に於いて毎朝所定の時刻に家族を督勵して勵行するやう指導すること

3、乘物内（汽車、電車、乘合自動車等）に於いては乘客に對し宮城遙拜の時刻到來の旨を告知し遙拜を慫慂すること

4、多人數聚合する場所に於いては適當なる方法を以て宮城遙拜の時刻到來の旨を告示すること

5、旅館、下宿屋、合同住宅（アパート）に在りては管理人又は愛國班長等に於いて宮城遙拜の徹底方に付特に留意し適切なる方策を執ること

◇宮城遙拜の方式は宮城の方向に對し奉り最敬禮を以て爲すものなるも其最敬禮は先づ姿勢を正し正面に注目し上體を徐に約四十五度前に傾け凡そ一呼吸の後徐に上體を起し元の姿勢に復すべきものにして號笛の吹鳴終るまで上體を前傾けたる儘と爲し一見默禱と混同さるゝが如き方式を以てするは適切ならざるに付注意すること

◇宮城遙拜の勵行方徹底と併行して神宮、神社、神祠の前を通過の際に於ける拜禮の勵行に付ても適切なる方策を講じ指導すること

いざ〝筆を劍に〟文學の鬪魂
火と燃ゆ三日間

【東京電話】深くして強かなる智と肉に沸る脈々たる熱情を傾けつくして三日間にわたつて討議された大東亞決戰文學者大會はこゝに終幕、日滿華の文學者が一堂に會して肝膽を照らし腹心を開いて語り合つた數々の成果はそのまゝ今後における大東亞新文化創造への根となり幹とならう、大會終幕を飾る二十七日午後の本會議は眞に文學史上に大きい一頁を劃するに相應しい盛んなものであつた、午後一時半再開とゝもに午前の分科會における經過報告、第一委員會今日出海、第二委員會中島健藏、第三委員會川田順の三氏によつて詳細な説明が行はれこれに對して菊池議長は『全力を盡して實現に努力したい』と述べ、ついで喇叭子（中支）氏が緊急動議として『大東亞戰爭に奮戰する皇軍勇士に大會の名において感謝慰問文を打電したい』と提案、滿場の拍手とともに可決、直ちに文報當事者の手によつて作成し、陸海軍前線將兵に送ることになつたが特に軍務を割いて臨席の佐藤軍務局長が立つて一場の挨拶を述べた

つぎに第一回大東亞文學賞の受賞者が事務局長久米正雄氏から發表され、全代表は割れるやうな拍手でさらに新しい偉大なる作品を産み出す決意を答へた

ついいて出席會議員を代表して火野葦平氏が宣言文を朗讀、聖壽萬歲を三唱してこゝに意義深き文學者大會はその全日程を終了した、議は練られ、數々の議案は餘すところなく討議された、後はたゞ劍に代る筆によつて戰ちてし止まむの決意をひたぶるに燃やすのであつた

かくて全議事を終了した代表達は夜大東亞會館における翼贊會主催の晩餐會に臨み二十八日から九月一日の退京まで諸所の見學、懇談會、講演會を行つて戰ふ日本の姿を凡ゆる角度から學ぶのである

日滿華の六作品に授賞
本賞無し、初の大東亞文學賞

【東京電話】第一回大東亞文學賞は日本文學報國會内に設けられた銓衡委員會の手によつて銓衡を進めてるたが、第二回大東亞決戰文學者大會最終日の廿七日午後本會議の席上で發表された、なほ第一回の受賞は本賞に該當する作品がなく、日本、滿洲、中華民國の三國作家の作品六篇に次賞の形式で授賞され、大會終了直後にその授賞式が行はれた、今回の賞金は一篇各々二千五百圓づゝで受賞者氏名及び作品名は左の如くである

◇日本（二篇）小說『陳夫人』庄司總一『大東亞戰詩集』海原にありてうたへる　大木惇夫

◇滿洲國（二篇）小說『沃土』石軍　小說『黃金窄門』爵青

◇中華民國（二篇）『短篇小說集』豫且（上海）小說『貝殼』袁犀（北京）

文學者大會宣言文

空に海に山に全戰域における決戰の相貌今や漸く苛烈なる秋、大東亞圈内文學者代表再びこゝに參集して大東亞精神の樹立とその文的創造建設を議す、東洋の傳統と矜持とを回復し、全アジヤを一するの雄渾なる構想はすでに今日こゝに成ると言はずして何ぞや、論議の時は過ぎ實踐あるのみ我等が心根搖ぎなく一致して直しく大東亞精神の發揚に邁進し身一死以て貢献せんの決意は我等が胸奧に張り本大會の中に凝結せり、議に張り本大會の中に凝結せり、皇國の使命を愛と義とに結ばれ等しく新なる大東亞の心の下に如何なる障碍をも破摧して世界に光被すべき大東亞文學の建設に全力を結集せむ 右宣言す

わが二提案に滿場贊成
文學者大會終へ　喜びの津田氏語る

【東京電話】大東亞文學者大會は第一日の開會式、第二日の本會議、第三日午前の分科會、午後の本會議と廿七日まで三日間に亘つて開催され、日滿華蒙各地域代表百餘名が自熱的意見を展開しつゝ『ペンを劍に代へ敵米英を擊滅せん』の決意の誓を懸ひあつたのであるが、この間における津田剛氏等五名の半島代表の活躍は目覺しく、大東亞戰爭に處する半島作家の示した決意の程は滿場に多大の感銘を與へた、會議終了後津田剛氏は次の如く語つた

會議を通じて頗る熱心な意見が展開され我々も亦言ふべきことは略盡した感がある兵制實施を轉機とする半島文化の新動向については最近の朝鮮を認識して貰ふ上に相當役立つと思ふ自分が行つた文學者總蹶起の提案は第三分科會に於て產業と朝鮮の共同提案となり第一分科會に於ける柳致眞氏の新劇運動に對する提案と同樣に滿場一致の贊成を得たことは喜ばしい、我等一同朝鮮の上はこれ等の提案の實現化に最大の努力を致す考へで文學報國の決心へ愈々邁進したい

黃ばんだ蓖麻の實
荒鷲へ獻納の日も間近か

白壁殿の日向に蓖麻の實が豐かに稔つて爽涼の秋を呼ぶ―戰ふ官廳の陣頭指揮精神をこめて總督府構内の空地に蓖麻の種子をまいたのが晝の四月だつた、それがもう半ば黃味に稔りかゝつてゐる、正面玄關から左へ壁傳ひに別館前の空地、さては西側の總力聯盟事務局附近から構内の裏表空地には、見渡す限り人の丈もある蓖麻の稔りが、殘暑のそよ風にゆらゆらと波うつ、廿七日のお午の時間、近く收穫の手を入れる歡びを夢みて、若き乙女の職員たちがその尊い結實の前に群つて、悦しさうに談笑してゐた、この手で播ひ、汗で育てたわが成果が、やがては米英擊殲の荒鷲を動かす潤滑油として首途する、その大いなる征途を祝ふのであらう、稔り秋は近づいた、こゝ本府にも聖なる汗の仕事精神は美しくも逞しく稔つて行く

勇壯の一大樂章
武藏野音樂學校生　絢爛の曲目
今宵ぞ奏づ

榮光の徴兵制實施を感銘記念して本社が初秋の半島樂壇に贈る豪壯深邃の一大樂章〝武藏野音樂學校招聘大演奏會〟は愈々今宵二十八日午後七時から府民館大講堂に絢爛の幕を開く

徴兵制實施に半島の若人は大地を蹴つて步武堂々前線に進軍して征く、海軍特別志願兵制に半島の若人は決意を固いて太平洋を呑まんとする、この生々たる氣魄、この脈々たる意氣を鼓舞激勵し、北邊南溟の果に奮戰力鬪する皇軍將兵に續く決意を宣揚、頑敵斷じて擊たずば止まぬ烈々の鬪魂を沸らせて敵殲滅の旺盛なる敵愾心を昂揚してこゝに展く勇壯華麗を極める大演奏會は既に爆發的人氣を呼んでゐる

總出演者は武藏野音樂學校教授生徒六十餘名の豪華陣營で總指揮は福井直弘副校長が當り、勝鬨合唱、戰ひに死する時、をはじめピアノ獨奏ベートーベン曲月光奏鳴曲（向坂壽美子）以下、テノール獨唱、歌劇魔彈の射手アルト獨唱、バイオリン獨奏、ソプラノ獨唱（杜松房子）など二部九幕の華麗な、しかも豪快なる大演奏曲目が選ばれてゐるなほ第二日廿九日も同じく午後七時より同様演奏曲目をもつて開會するが、この豪華を誇る大演奏會の饗宴を來り受け、典雅勇壯の氣に觸れ逞しき敵殲滅への鬪魂を培はれ度い

一行さく夜入城

國民服に身を固めた若人、短いスカートも凜々しい乙女達が感激に沸らすため東京武藏野音樂學校から福井直弘副校長以下職員生徒六十餘名を招き廿八、九兩日京城府民館大講堂で大演奏會を催すとになつたが、一行は安井本社文配人ほか社員並に府内音樂界關係者多數に迎へられて入城、安井支配人の案内で一同は二列縱隊となり步武堂々と行進して宿舍大東亞旅館に旅裝を解いたが、福井副校長は入城の感激を次のやうに語つた

科學は人間の理性に訴へるものですが、音樂は人間の感情に訴へて啓蒙し組織するものと思ひます、決戰下なればこそ、音樂の使命は重大なものです、嬉しいことには半島同胞は音樂の水準が相當高く、中には世界的水準に達した方も相當ありますが最近の内地に學ぶ學生を通じて推測すると一人二人ではなく一般に水準が高まつて來たのには全く驚かされます、この機會にたのもしい半島同僚とともに手を握り、音樂報國に邁進したいと思ひます【寫眞＝入城した一行】

マッチの配給
試みに購入票

鮮内での燐寸配給は目下朝鮮燐寸工業組合が生産者から一手に買入れ配給計畫により第一次、第二次卸賣業者、小賣業者の經路を經て配給してゐるが、第二次卸賣業者以下の末端機構において横流れをして配給の著しい不圓滑を來してゐる現狀にあるので組合では横流れを防止、配給の適正を圖るべく種々研究中であるが、さきに大邱で實施せる愛國班を通じて購入票による割當配給が好成績を收めてゐるので近く更に新義州でも實施させ、その成績によつては全鮮的にこれを實施せしむべく考究中である

濠洲の人不足
娘を狩り出す

【東京電話】濠洲の人口は七百萬であるが、このうち十四歲以上六十五歲までの男女勞働可能人口は約五百萬と推定されてゐる、濠洲はこの過少人口をもつて戰鬪部隊を、戰時產業を、また原始生產もすべて賄つてゆかねばならないのである、白濠主義即ち平和な時代には濠洲國民の高い生活水準を支へた人口稀薄といふ當時にあつては羨むべき事實が、今日戰時においては濠洲の命取りとなつたわけである

動員狀況　さて平和產業勞働者の軍需產業への引拔き、失業、無職者及び女子の就業獎勵の結果、現在濠洲の人的資源はどれだけ動員されてゐるだらうか、本年三月の濠洲政府發表によると次の如くである、即ち十八歲以上四十歲までの男子人口二百五十萬中五十萬、約百三十萬が軍務に服してゐる乃至は軍需品生產に從事して居り、女子はこのうち二五%を占めてゐる

一方、緊急方面の人的資源不足は激化する一方で、本年に入つてから特にこの傾向が著しく、これがため動員强化の必要に迫られた政府は一月下旬人的資源利用に關する强力な一元的統制機關を新設し從來の勞働者人的資源局はこれが實行機關とし、同時に同局長官の權限を擴大、勞働力の重點的配置に勞働者の自由移動禁止權を附與するに至つた

學徒巡回診療
報告懇談會

國民總力朝鮮聯盟と大日本婦人會が提携、戰ふ教授と學徒に夏季休暇を利用して無醫面民に對し巡回診療の奉仕をして貰つた城大、京城、大邱、平壤、旭各醫專部隊は無事歸還、聯盟では廿八日午後二時から事務局會議室でそれら醫療班長の報告懇談會を開く、出席者は各醫療班長を初め總督府關係課長、衞生試驗所長、關係官及び主催者側の役員ら約四十名、十三班に分れた若き醫學徒たちが七月下旬から全鮮廿五ケ所の無醫面を巡回診療して衞生思想を普及させて酷暑の中に敢鬪した尊い體驗とこれによる半島保健衞生について意見の交換を行ふ

話題特急

☆……百廿萬京城の心臟部鍾路から時局を辨へぬ不心得者の一掃を圖つた鍾路署風紀係に拘束されたものが一週間で五百餘名の多數にのぼつた

☆……さてかうなつて見ると鍾路通に巣喰つた夜の漫遊組も每晩の嚴しい網組には一本參つたのかこんどはお隣の本町通に潮の如く雪崩れ込んで相も變らず銃後の治安風紀に無自覺ぶりを見せ今日このころの本町通りは明暗二相を描き出してゐる

☆……いまや米英擊滅の決戰樣相は愈々苛烈を極めつゝあるのだ取締りの陰路を逃げてまで醉ひ度いのか――今こそ生活を引緊めて明るい銃後を建設する秋だ

慎しめ！君の態度

風紀を紊す不良輩に斷乎鐵槌

道義精神を尻目に風紀を紊す不心得者の一掃に乘り出した鍾路署風紀係では夜を日についで銃後の治安強化を攪亂する不良輩を檢擧して嚴罰を加へてゐるが、これら一味は飲酒酩酊のうへ交通妨害をなすばかりでなく女子たちに對し惡行を加へるなどの時局を辨へぬ不屆者で、こゝ數日來檢擧されたものは既に五百餘名に達しなかには學校の教員または制服制帽の學生達も多數交つてをり〝決戰國民はこれでよいか〟と嚴しい批判が下されんとしてゐる

特に檢擧された學生は大概が學生證（身分證明書）を持つてゐないので、今後は正當な學生であつても證明書を所持しない者に對しては僞學生同樣檢索、嚴罰を加へることになつたが、泥醉放歌の揚句通行中の婦女子に惡行を加へたこれらの不埒漢を拾ひあげてみると次の通り

▲朝運社員高島義雄（二七）▲某官廳技手金山一（二二）▲鐘紡社員岩村辰雄（二七）▲大倉土木社員江原耕一郎（三〇）▲京城精米所員金光仁煥（二五）▲某大醫學部藥學部藥劑師金基禹（二三）▲某官廳雇員德山岩雄（二三）▲和信電氣室勤務龍井直助（二七）▲某官廳技手富田一夫（二九）▲辯理士金澤榮一（二二）▲某商業聯員新本增平（二七）▲同白川光雄（二七）▲同金澤鐵馬（二七）

早場米供出督勵

【麗州】一年間の苦勞と汗の決算收穫期は迫りもう後二週間すれば早場米が登場する、これこそ決戰下銃後の役目として郡民擧つて目標額を供出すべく郡當局に各關係方面では農民を督勵し供出完遂に向つて邁進してゐるが、來月廿五日迄に供出する籾は一石二圓、十日五日迄一圓、十月十日迄五十錢を例年支拂つた五圓の補給金の外に別途支拂ふことになつた

日婦支部理事會

日婦京城支部では廿五日に理事會を開き、衣生活の簡素化など決戰生活について種々懇談をとげ半島における婦人に課せられた責務を全うする事を誓つたが、卅日午後一時半から府民館中講堂で京城支部管下の分會長打合會を開き理事會で決定した婦人總蹶起運動趣旨徹底を圖ることになつた

一掃する〝鐵の闇〟

金屬類の供出に萬全の構へ

街の鐵脈を悉く掘り出してお國に捧げようと來月一日から金屬類の特別回收運動が展開されることになり、永登浦區でもこれに魁け廿七日から各町會單位に回收を實施してゐるが、この時局を辨へず鐵類を闇から仕入れ闇に流す不埒な鐵工業者が永登浦署經濟係に擧げられ、永登浦町四二朝本某は營業停止三ケ月、同町一二夏山某は八ケ月にそれぞれ處せられ、某工場も目下嚴重な取調を受けてゐるが一部の鐵工業者の中には時局柄生產增強であれば多少違反行爲があつても構はぬやうな非常識極まる者もある、一方愛國班長が金屬類の供出に當つて果して國家のためになるやうに獻納されるのであらうか？若しも闇商人の手に流れるのではないかと疑念を抱く傾向もあるので同署では古物商、鐵工業の取締を強化して〝鐵の闇〟を一掃し金屬類の供出に萬全を期することとなつた、これについて石川主任は次のやうに語る

決戰下五大產業の生產增強を圖る上において鐵類はなくてはならぬ重要物資であるが、一部の鐵工業者は不當な値段で仕入れ又闇に流す傾向があつてこのため金屬類供出を鈍らす嫌ひがある、かゝる不正業者が跋扈すると折角確立された統制經濟を紊すやうになるので今後取締を嚴重にして違反者には鐵槌を加へると共に金屬類供出にも積極的に乘出す計畫であるから愛國班ではデマに惑ふことなくどしどし供出して貰ひたい

漢藥材の增產に一役

又新學校兒童が〝桃仁〟を蒐集

時局の波を受けて最近漢藥材が思ふやうに入らず大衆醫療に大きな波紋を描いてゐるので京城又新公立國民學校のよい子供たちは『私たちの手で出來ることなら大いに奉仕しよう』と田部校長指導の下に家庭をはじめ道端などに捨てられた桃の種子（桃仁）を蒐集することになり、目下誰が一番多く拾ふだらうかと競爭的に集めてゐる

殘枝採取戰の成果纏る

【開城】夏休を返上し鬪魂こめて酷暑もものかはと府内男女中等校生徒の殘枝採取は夫々優秀な成績を擧げてゐるが、その數量は次の通り

開城商業二四〇〇貫▲開城中學一二五〇〇貫▲松都中學一三〇〇貫▲開城高女一八〇〇貫▲明德高女三八〇貫

各區に分團設置

青年團委員會で協議

京城府青年團では、廿七日午後三時から府委員室で同團委員會を開き、各區に分團設置について協議した

古市團長をはじめ參與八名列席して定刻開會、分團は府内の區役所の區域によつて設け、分團長は區長を充てるほか副分團長二名と顧問參與若干名をおき、京城府青年團員を各區別に編成替へして各分團に所屬せしめ皇國精神に基き男女青少年を訓練して皇國の興隆の一翼をになはせることに決定、同五時散會した

乾草供出に堂々の凱歌

安城悠々十二割を突破

【安城】軍用乾草の大增產と堆肥の反當三百貫目標を樹て十萬郡民の血の努力は一齊に草刈に向けられ『よい草は乾草に、惡い草は堆肥に』と敢鬪一ケ月、殆ど婦女子の力により去る廿一日迄には割當量に對し十二割を突破し供出に凱歌をあげ當局を喜ばせてゐるが、これは全く指導者と十萬郡民が渾然一體となり苛烈なる決戰を認識し草刈る鎌の音もソロモンに屆けとばかり挺身敢鬪に總力を結集した賜である

儒林決意宣揚大會

【水原】戰時下活動の見るべきものがなかつた儒林も一齊に起ち上り『擊ちてし止まむ』の決意を振起し曠古未曾有の決戰に積極的協力を誓ふべく水原郡儒林決意宣揚大會は來る卅日午後一時から郡廳において開くことになつた、當日は直員掌議の外各面からは各々

根絶せよ、發疹チフス

鍾路署が防疫運動に乘出す

例年に比べて今年度は發疹チフスが特に蔓延、戰ふ國民の生命に少からぬ脅威を與へつゝある、之ら惡性傳染病を撲滅するためには先づ發疹チフスを媒介する虱の徹底驅除を圖らねばならない、發疹チフスは初秋から翌年の春にかけて特に多く發生、酷暑とゝもに意外に病狀を潛伏するので、病狀を發見したときは既に黴菌が人體を相當侵蝕したあとである、鍾路署管内の今年度上半期における發疹チフス患者は二百八十二名の多數を數へ昨年の上半期に比較すれば約五倍に增加、この面白くない傳染病の蔓延狀況を呈してゐる、決戰下人的資源確保の積極的要請に對處して同署衞生係では竹下主任の音頭で九月一日から年末にかけて管下の各町聯盟の協力を求めて一般家庭はもとより工場、寄宿舍、宿屋、湯屋、理容館、飲食店等の集團生活者に至るまで〝發疹チフス豫防撲滅運動〟を展開、戰ふ國民に衞生思想を啓培するとゝもに防疫の萬全を期することになつた

實施方法としては一般愛國班員は警察と町聯盟の指示に基き班を單位に虱の徹底驅除を實施する一方衣服類の煮沸消毒を斷行し特に多數の發疹チフス患者を出した町においてはこれが徹底實踐を期す、なほ集團生活者はそれぞれ計畫を樹てゝ毎月一回づつ警察に成果を報告、實施方針を是正するが實施方針要綱は次の通り

◇消毒（イ）虱の撲滅を期することにより發疹チフスの防疫の大部分を達し得るにつき徹底消毒を實施す（ロ）消毒方法は煮沸消毒を實施す、沸騰したる湯で約十分間煮沸す（ハ）肌着、猿又等の衣類、寢具を消毒す（ニ）煮沸は九ツ穴煉炭を利用し洗面器に容易に目的を達し得る（ホ）消毒は班を單位として實施す（ヘ）班長は班内申合せにより毎月三回以上消毒豫定日を定め町會に屆出ること（ト）町會役員は受持派出所員と連絡し指導に從事すること（チ）消毒はその町會に於いて必要なしと認むる愛國班に對しては實施すると否とは町會總代に一任す（リ）消毒及び洗濯を不斷に實施して虱の發生及棲息の間隙を與へざるやう指導督勵すること（ヌ）差當り發疹チフス多發の町會のみ實施致すべく他の町會にありては必要を認めらるゝ場合は追而實施すべく町會にありても實情に應じ申込むこと

◇傳染病患者の早期發見屆出、各町會の組長、班長に對し傳染病患者の早期發見屆出の勵行方を特に督勵指導すること

この以外に今年度上半期に於いて五名以上のチフス患者發生町會は次の通り

▲寬勳町會▲益善靈雲町會▲八判町會▲三淸西部町會▲嘉會町會▲勸農町會▲齋井閣貫町會

纖維工業の整備

きのふから實地調査

決戰下、府内重要纖維資源の亂費と纖小企業者の亂立をふせぐとともに纖維資源の有效な活用を圖るため去る六月一日改正された纖維工業設備制限令による屆出を受付けてゐた京城府では廿五日に締切り、約四百件に達したが府商工課では廿七日から申告狀況の實地調査を開始した

この調査は作業場所をはじめ操業の沿革、機械の設備と製品の生產量、工賃など全般に亘り徹底的に調査をとげ、纖維工業を整備し、且つ戰時下纖維業發展の完璧を期することになつた

決戰生活にいどむ ④

カタツ、カタツと機關銃のやうな激しい音を工場一ぱいに響かせて機械を動かす產業戰士の手は燃える鬪魂の權化となつて、一分一秒の休みなく軍手の增產に精魂を打ち込む、傍らには瞬く間にうづ高く軍手が積まれて行く――

この軍手が前線將兵の手に渡つてお役に立つのだと思へば寸時を惜しんで働き、働いてく働き拔き、一つでも多くの軍手を生產し、前線に送らねばならない

『働かざる者は喰ふべからず』――無爲徒食はこの決戰下斷乎として排擊されるのだ、いま最前線では血みどろの死鬪が繰返されてゐる、銃後がこの前線將兵の辛苦に報ゆるの道はたゞ生產力增強に勝ち拔くことである、どんな困苦をも超越して老いも若きも男も女もこぞり起つて增產進軍へ瞬時の無駄もなく働き拔いて決戰生活を確立するのだ【寫眞＝某軍手工場】

固し必勝の決意

軍手增產に精魂打ち込む

產業戰士の獻金

【水原】福岡縣麻生鑛業愛宕坑で產業戰士として御奉公中の水原郡出身岡本光助君外卅三名の一同は去る七月廿六日の公休日が丁度御奉公滿一周年記念日に當るので、全員勤勞奉仕作業を實施して得た七十三圓の賃金の中から卅圓を地元の在鄉軍人分會を通じて國防獻金し、殘金で記念寫眞を撮して夫々出身地の邑面長及び關係方面へ挨拶狀と共に送附したが、留守宅にもこの樣に無事な姿を送つて來たので、家族達も大喜びである

なほ斡旋勞働者に色々と親心を見せてゐる水原署員一同も此の朗話に骨折り甲斐があつたとして讚嘆してゐる

說く家庭經濟

＝福澤女史迎へて講演＝

京城府では日婦京城府支部と共催で『家庭經濟の話』と題し、福澤德成女子實業學校長の講演と申不出氏の漫談で九月一日午後二時から龍江隣保館を皮切りに順次各隣保館で『講演と漫談會』を催し、戰ふ婦人を啓蒙することになつたがその日程は左の通りである

二日＝東洋宣教會講堂▲三日＝城東隣保館▲六日＝北部隣保館▲七日＝永登浦隣保館▲八日＝東和隣保館

邑聯盟常會

實踐事項決定

【[illegible]砂】國民總力[illegible]砂邑聯盟では廿六日午後二時から邑長室で役員常會を開催、郡聯盟傳達の九月實踐事項を中心に打合せを行ひこれを決定して同五時散會した

無許可露店にお灸

中區三坂通四四、金光九洙（三〇）は南大門通四ノ六先道路で無許可でアイスクリームの露店を開き、營業してゐたが、廿六日本町署員に取押へられ十日間の拘留に處せられた

日婦分會の赤誠

日婦本町二丁目分會では同會員醵出の金屬製品二千餘點をリヤカー五台とサイドカー四台に滿載して鮮田分會長ほか五名が廿七日海軍武官府へ持參獻納した

軍用犬の水中訓練

軍用犬協會朝鮮支部では廿九日午前九時廿分から漢江人道橋附近で水中訓練競技會を開催する

ラジオ　28日

朝 ▲六・三〇（名）決戰即應の鶏卵下出發端▲九・〇〇音樂（レコード）▲九・三〇（城）この頃多い皮膚病の話（鮮語）趙炳學▲一〇・〇〇幼兒の時間モリノコドモ

晝 ▲〇・三〇（大）吹奏樂▲一・〇〇（大）朗讀▲二・三〇（城）軍國名婦傳（鮮語）〃平岡公主〃牧山白水▲四・三〇（城）（鮮語）名刹の話 柳子厚

夜 ▲六・〇〇（城）マンドリン合奏と獨奏（釜山、平壤、海津、咸興、大邱を除く）▲六・三〇（城）み民われ（鮮語）（海津、光州を除く）徐野斗鉄 咸北の勞務問題（海津）内山忠助 現地報告（光州）海洋全南の增產戰に挺身する人々を見る 石井放送員▲七・三〇 國民合唱 ▲八・〇〇（大）產業戰士慰安の夕 一、せつとう節 飯盛鑛山工員運中 二、浪花節 義士外傳〃大竹直兵衞〃京山小圓嬢 三、話 細川政之助 四、歌謠曲 六ツ きみ榮▲九・〇〇（城）時調（朝鮮語）吳秀根（城）放送小說（朝鮮語）スパイの妻 卜惠淑

椰子【45】

海野十三（作）　村上松次郎（繪）

スコール（四）

事務長が厨房を出ていつてしまふと、あとに殘つた一同は、急いでお互ひの顏を見廻した。

『ちえつ、今のは何だい』

『事務長、内地の風に吹かれ、こんところへ來たかな』

と、頭の上に指をたてる者もあつた。

『おどかしやがつたので、椰子の水がみんな流れてしまつた。椰子の水を呑むなとは命令しなかつたなあ。おい、おれに一つ穴をあけてくれ。もう一度呑み直しとしよ』

『いいんですか、益岡さん』

『いいとも。ねえ森本さん。お前さんいやに默りこんじまつたね』

すると森本老が、急に目をさましたやうな恰好で、きよろきよろと一同の顏を見廻して、

が、俄に頭を引いた。そして兩手で椰子の實をまはして、何か探してゐる樣子だつたが、

『ああ、九番か、この椰子の實は……。番號がついて、急にまづくなつたよ』

とひとりごとをいひながら、今度は唇をぴしやりと穴につけ、ごくりごくりといい音をたてて、水をのみはじめた。彼は息もつかずにそれをのみつづけてゐる。

『これはきつと、例の一件だよ』

森本老は若い連中を相手にしてわざとらしく聲を落した。

『例の一件といふと、なんですか』

『ほら、あの一件さ。ミドリ病のことさ。あのおそるべき病菌が、椰子の水の中で生きてゐて、それが傳染するんだ。あの鴻原博士がいち早くそれを發見したんだ。

あれはえらい先生だからね第一あの顏を見ても分るが、昔おれの家の隣に、漢學の先生で、吉田松陰の孫弟子だといふお爺さんがゐたが、これはえらい人でね、鴻原博士の顏と同じことさ』

『ああ、水はいくら呑んでもいいのさ。が今の事務長のやつていつたことは一向腑におちないね。椰子の實なんて、三文の値打もないものを大騷ぎするところをみるとこれは唯事ぢやないぜ』

『なんだつて。おれには見當がつかないがね』

『おれだつて、見當がついてやしないよ。しかし事務長のあの念入りな調べ方を考へると、これは重大なわけがあるね。お前、そのわけをどう考へる』

『どう考へるかつて、どうにも考へられないや』

『考へるんだ。きつと、おれたちの生命に關係することだ』

『おどかすなよ。さつき彼奴事務長におどかされたんだから……』

益岡のところへは、あの椰子の實が屆けられた。

りと笑つて、その穴に唇を

『本當にミドリ病の媒介は、椰子の實の水と決定したんですか』

『えつ、何だつて。この水がミドリ病の黴菌の巢だつて。本當かいそれは……』

益岡が椰子の實を床に大きな音をたてて落した。

『いやなに、さうぢやないかと思つただけさ』

森本老が、その首について正直に告白したので、一座は笑ひこけ

る。

登記公告

〇合名會社佳山科學研究所變更　昭和拾八年七月貳拾八日左ノ者ハ出資額ヲ左ノ通變更ス六千五百圓　佳山鐵禎　參千七百圓金澤榮山　貳千圓

八月一日抽籤

戰時債券當籤番號表（第六回）

（當籤番號中大字ノ分ハ前回ノ當籤者中…）（大藏省・日本勸業銀行發表）

24 割增金（壹等）拾七圓五拾錢	壹百圓	貳百圓
6838		
23179		
34333		
58334		
86716		

夕刊　京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　發行所　京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平　印刷人　野木仲雄

大陸〝空の決戰〟更に熾烈化
敵機撃墜五十九
在支米空軍撃滅戰綜合戰果

【〇〇基地廿六日同盟】在支米空軍撃滅の航空決戰は去る七月下旬一週間に亘つて敢行され敵に痛撃を與へてのち奥地の悪天候に阻まれてわが荒鷲部隊はしばらく鵬翼を休めたが、去る廿日米空軍が増強に狂奔する重要前進據點桂林に對する先制攻撃によつて再び激烈な空戰の火蓋が切つて落された、爾後の戰闘状況左の通り

廿日　正午過ぎ桂林飛行場上空に殺到したわが荒鷲の大編隊群は邀撃し來つた敵P40十數機と交戰、忽ちその五機（うち不確實三機）を撃墜、米空軍を鎧袖一觸して全機悠々歸還した

廿一日　荒鷲は悪天候を衝いて湖南の要衝衡陽を急襲、狼狽して舞上るR38、P40などの戰闘機二十數機と壯絶なる空中戰を展開、撃墜確實七機のほか多數の敵機に相當の損害を與へて敵の心膽を寒からしめた、なほ米空軍はこの日午後三回にわたつて武漢地區に來襲の米機戰爆連合計五十數機を出動せしめて頽勢挽回のあがきを示したがわが荒鷲はこれに猛烈な反撃を加へR42三機P40一機を確實に撃墜、敵の企圖を挫折せしめた

廿三日　戰爆連合大編隊して重慶に對し二年ぶりの强襲を敢行、市街西方の石油工場その他爆碎炎上せしむるとともに邀撃せんとする重慶空軍戰闘機十數機と交戰その八機（うち不確實三機）を撃墜したが、さらに他の一隊は萬縣を强襲、埠頭施設爆碎、江上の船舶五隻を撃沈しまた〇〇基地荒鷲は同日米空軍前進基地零陵に進攻したが、わが荒鷲の猛威に怯へる敵は逸早く遁走殆ど敵影を認めなかつた

廿四日　前日に引續き荒鷲群は大擧して萬縣を攻撃、埠頭施設に巨彈を集中、これを徹底的に潰滅したほか船舶一隻撃沈五百トン級、四百トン級各一隻を大破せしめた、またこの日桂林に對しても再び攻撃を行つたが敵影を見なかつた、なほ米空軍は同日再度武漢地區に來襲し來つたが、わが荒鷲はこれを反撃してB24六機P40四機（うち不確實一機）撃墜の大戰果を擧げた、この戰闘でわが方に自爆一機の尊い犠牲を出した

かくの如く大陸戰線では今や精鋭なる荒鷲の縱横無盡の活躍が展開され、爆音は支那全土の上空を蔽ふて連日壯絶なる空の決戰が繰返されてゐるが、敵米空軍のあがきも相當眞劍なものがあり、米航空戰の様相はさらにいよいよ苛烈の度を加へようとしてゐる

以上去る廿日以來の荒鷲部隊の攻撃による戰果は撃墜敵機六機（うち不確實六機）で去る七月廿三日米空軍撃滅戰開始以來の戰果は五十九機（うち不確實六機）となつてゐる、この間におけるわが方の犠牲は自爆二機、未歸還一機である

英アラビヤ公使任命

【ストックホルム廿六日同盟】ロンドン來電＝イギリス外務省はアラビア大使館附商務官……・ジョーダンをサウディ・アラビア公使に任命した

食糧増産の完遂へ
各種團體　積極的協力に乘出す

【東京電話】戰局の深刻化に伴ひ食糧自給體制の確立はいよいよ緊急の課題となりつゝあるため、政府は米穀年度において日滿食糧自給體制の確立を期してをり、これが對策の一段として過般土地改良を中心とする第二次食糧増産對策を決定したが、土地對策を比較的等閑視して來た從來の増産施策に相到するならば右對策によりわが戰時農政も漸く農業生産力向上の本格的軌道に乘出したものといふべく、農業團體方面の民間側でも右對策の實施方途につき熟議ある協力態勢を示しつゝある

とくに土地改良事業の實施に當り事業主體となるべき帝國農會の責務は一段と加重されたといつてよく、農會側としての具體的實施方策を急速に決定するの要請に迫られてゐるが、帝國農會と帝國耕地協會では廿五日より廿一日に亘り神奈川縣海老名町の中心道場で土地改良協議技術錬成講習會を開催、又九月一日には帝農に各府縣農會長會議を開催、土地改良に關する諸般の打合せを行ふこととなつた

しかしてこれらの諸會合においては單に土地改良に關する技術問題のみならず、從來土地改良事業が何故停頓状態にあつたかの根本問題も併せて討議さるべく、その成果には多大の期待が寄せられてゐる

また産業組合側でも政府の食糧増産對策への協力方針に關しほぼ成案を得て居り、近く具體化する筈であるが、これに先立ち廿七日より來月十日にわたり全國六ケ所において農國農村確立促進に關する地區協議會を開催し資金、資材面からの増産協力方針につき討議を行ふことゝなつてゐる

一方農地開發營團では今回の第二次食糧増産對策要綱に基き從來の開發事業に適當なる調整を加へその餘力を土地改良事業に活用する方針であり、差當つて五百町歩以下の地積に對する小用排水工事を明十九年度内にはこれを完成することゝなつてゐる

從來同營團の行つて來た開發事業が必ずしも好成績でなかつた事情に鑑み、この際寧ろ土地改良事業に主力を傾注することは當然といふべく、これに伴ひ同營團の根本的機構改革もまた具體化するものと見られてゐる

農業團體のかゝる増産協力態勢に對し、一方國民運動側の協力態勢も急速に確立されねばならぬが、從來土地改良事業の捗々しくない原因もこの種の事業が成果を擧げるために國民運動側の協力に俟つ分野が如何に廣いかよ容易に首肯され、國民運動がこの際極めて必要といへよう、國民運動の中核たる翼賛壯年團では土地改良に重點を置く今回の食糧増産對策に對し未だ團としての方針を決定してゐないが、大政翼賛會の協力方針決定を俟つて近く方針決定の運びに至るものと見られてゐる

何れにせよ國家的要請のもとに斯る大規模な事業を完成するには政府の特別な助成措置も要請されるが、一方地主をはじめ直接耕作者の奮起と國民の協力がなければ目的達成は不可能であることを銘記せねばならぬ

松本金聯會長近く退職

松本金聯會長は……長を勤めあげて昭和十二年七月退官民間入りして殖銀理事に就任次いで朝鮮開拓の社長に轉じ今日に至る

農業團體機能調整
松本金聯會長　意見を開陳

[illegible]……務調整、農産物の集荷供出および農業用品の配給に關する指導その他いはゆる農國農村確立等に關する諸計畫の策定ならびに實踐に關しては政府行政官廳と一體的關係にある系統農會をして適當せしむること

二、農村における集荷配給事業は農村の金融事業を把握し農家の經濟の全面につき援助し、その指導力を有する朝鮮金融組合聯合會、金融組合、殖産契の系統組織をして全面的に擔當せしむること

三、右により農村における生産物の集荷配給に關しては概ね左の方法においてこれをなすこと

（イ）主要農産物および加工品の集荷ならびに主要農業用品（農機具、肥料等）の配給に關する計畫は農會をしてこれを行はしむること

（ロ）右計畫に基く實施は金融組合をして傘下部落團體たる殖産契單位に行はしむること、すなはち受理、受託代行、保管、現品の引渡、代金の支拂等は一貫的に殖産契を動員して金融組合をして擔當せしむること

四、殖産契組織をして如上、集荷配給上の末端組織たらしむるがために金融部落設備を可及的迅速に實現するとともに區域内農業者は當然加入となすこと

五、金融組合と農會との提携聯絡を企圖せんがために左の措置を講ずること

（イ）殖産契は農會にも團體加入をなすことゝし、もつて生産指導ならびに生産に關する諸施策の實踐と販賣經濟事業の推進に關し、部落的末端組織として一元化せしめ、もつて兩指導系統機關をしてそれぞれの分野において協力せしめ、その效率の發揮を期すること

（ロ）中央、道、府郡島において農會系統組織と金融組合系統組織との聯絡機關を設置すること

六、産業組合は特産事業を營むものに限定し、他の一般的の購販事業を營むものは漸次解散の措置を講ずるとともに産業組合所屬の殖産機關はすべて金融組合に所屬替をなすこと

連絡機關は兩系統組織のそれぞれの分野における機能遂行上連絡協調を圖ることを目的とするものにして委員には關係團體の役職員のほか關係官公吏を加ふること

米國務省の葛藤
長官と次官が確執

【ストックホルム廿五日同盟】AP が國務次官ウエルズの辭表提出に關するイヴニング・スター紙の報道を全世界にばら撒いた結果、國務長官ハルとウエルズとの確執を繞つてワシントン政界、新聞界には種々なデマが流布されてゐる諸情報を綜合すれば左の如し

すなはちハルはルーズベルトに對し、ウエルズと自分とはもはや一緒に仕事が出來ないから、どつちか國務省を去るほかはないと最後通牒を叩きつけたといはれる、一方ウエルズはルーズベルトの局面打開策として同人をモスコーに派遣しようとしたのに對し、特使の派遣でごまかすのは御免蒙りたいとねぢ込んだと傳へられる

國務長官ハルは流言の渦中に廿五日ワシントンに歸任、記者團との會見で大統領に最後通牒を叩きつけたとの噂を頭から否定したが、ハルとウエルズとの確執は極めて深刻で打開の途は殆どないからルーズベルトとしてはしばらく樣子を見た上で、ハルを罷免し、獨自の外交政策を推進するかも知れないといはれる

増産の隘路打開策
阻害原因に民間側の意見聽取
[illegible]

新文化へ不朽の業績
決戰文學者大會最終日
[illegible]

……征戰への道を相照り合つて米英文化を殲滅して、さらに大きい共榮の理想に輝く大東亞民族自身の文化を創造せんとする脈々の熱情を傾けつゝ不朽の業績を收めて盛んなる大會の幕を閉ぢる

陸、海軍關係官と懇談
泰國軍事視察團

【東京電話】來朝中の泰國軍事視察團一行は廿七日午前八時半陸軍省を訪問し皇軍の軍事一般について關係官と懇談した、陸軍側から佐藤軍務局長、二宮軍務課長、西浦軍事課長、航空本部大佐、大佐教育總監部川内少佐その他關係官出席、まづ佐藤軍務局長が挨拶を述べ、ついで關係官おのおの起つてとくに『皇軍の形のみならず精神をしつかり把握してもらひたい』と要望すればチヨーン少將以下視察團員もわが航空部隊に關す……

陸鷲重慶進攻
戰友の萬歳に送られて勇躍〇〇基地出發　（寫眞）

石炭鑛業について
松本健次郎氏御進講

【東京電話】天皇陛下には廿七日重ねて松本健次郎氏を宮中に召させられ『石炭鑛業について』と題する御進講を聞召された

陛下にはこの日午前十時、表御座所に出御あらせられ、側近の松平宮相、木戸内府、百武侍從長、蓮沼武官長などにも陪聽を許されて松本氏の御進講を終始御熱心に御聽取、天機麗しく入御あらせられたが、炭界の御關心にも渉らせられず、さきには豊田氏をはじめ各界の代表者を召させられ、親しくその御進講を御聽取、重ねて松本氏を召されての御聽問のほどは恐懼の側近者もわが戰力増强の上に垂れさせ給ふ大御心のほどに感激申上げてゐる

【東京電話】御進講の光榮に感激した内外地出、石炭統制會々長松本健次郎氏は左の如き談をなすとともに石炭統制會文部長、會員代表および重要炭坑長に對し聖意を奉じて石炭の飛躍的増産に挺身するやう訓電を發し、午後四時には日炭會議室に統制會及び日炭の全職員約五百名を招集して有難き聖旨を傳達『生産戰場に心魂を打ち込め』と訓示した

光榮の松本氏謹話

畏き邊りより御沙汰を拜し本日私は恐懼感激裡に、謹みて陛下の石炭鑛業の實情につき委細御進講申上げましたるところ有難き御下問を賜りました石炭鑛業について深き大御心を垂れさせ給ふ聖慮のほどまことに畏き極みであります、今般の如き特別の恩召を拜しましたことは實に石炭鑛業に從事するもののすべてにとりましてまことに身に餘る光榮でありまして、たゞ感涙にむせぶ次第であります、私どもといたしましてはこの光榮を深く肝銘して感奮、あらゆる産業の根幹をなす石炭の飛躍的増産に粉骨挺身しまして聖慮の萬分の一に酬い奉ることを固く心に期する次第であります

明治神宮宮司に藤田尚徳大將
[illegible]

誠心誠意奉仕
藤田大將談

……となり、爾後今日に至つたが勤皇資質典型的武人である

……たに明治神宮々司に任ぜられた藤田尚徳大將は東京目黒區中目……の自邸で謹嚴な口調で語つた

思ひがけない大任を拜し洵に光榮の至りでございます、同宮は申すも日本精神の根本ともいふべき重大な祭祀でございますから誠心誠意奉仕致す決心でございます

赤機五千二百撃墜
獨、夏季戰の綜合戰果

【ベルリン廿六日同盟】獨軍當局は七月五日東部戰線における夏季戰が開始されて以來、獨空軍戰闘機隊および高射砲隊は赤軍飛行機總計五千二百三機を撃墜した旨廿六日發表した

うちオリヨール地區だけで獨戰闘機隊は二千百五十三機を高射砲隊は四百一機を撃墜してゐる

一、赤軍は攻勢開始以來現在までに百六十萬の戰死傷者および捕虜を生じてゐる、また戰車二百七十旅團に相當する機材を喪失した

獨軍防禦力增大
東部戰局に樂觀表明

【ベルリン廿六日同盟】ドイツ軍當局は廿六日、東部戰線の戰況に關しはじめて樂觀的見解を表明、戰線を短縮した結果ドイツ軍の防禦力が著しく増大したことを述べるとともに赤軍の攻勢につき廿六日次の通り言明した

東部戰線の一の廣さに過ぎない、赤軍は數週間において五十キロの深さをもつ楔を打込むに成功したがかゝる赤軍の局地的成功もその莫大な損害を考慮する時全く釣合ひがとれぬことが明かだ

東部戰線戰況

【ベルリン廿六日同盟】獨軍當局は廿六日東部戰線の戰況に關し次のやうな樂觀的見解を表明した

東部戰線における獨軍の堅固な防禦陣地は赤軍の若干の叩き込みがみられやうとも赤軍の攻勢には『死の壁』とならう、廿六日の獨大本營公報に盛られてゐるやうに、ミウス、イジユム、ハリコフ三戰線における戰闘は短縮は獨軍の作戰展開を極めて有利化してゐる、英國當局は最近赤軍の莫大な損害を指摘し赤軍は所期の目的を達してゐないばかりか、その戰力が漸次低下してゐる事實を強調してゐるがこれはわれわれの見解と完全に一致する、われわれは赤軍の夏季攻勢開始當初から大規模の消耗戰になるであらうといふ見解を披瀝して來たが事實赤軍は過去八週間を通じて北部戰線で若干進出するに成功したほかオリヨール、ハリコフ地區では僅かに五十キロの前進を許されてゐるばかりだ、この僅かな地域上の收穫は數百ケ師團を犠牲に供して達成されたものだが戰略上の見地からいへば南部戰線のみならず東部戰線全域の情勢に何らの變化も生じてゐない、七月五日以來赤軍は戰傷、捕虜、行方不明合して百六十萬の損害を出した結果一萬五千平方キロの地域を收得したがこれは全ウクライナの僅かに卅分の一に過ぎない、赤軍はかゝる大きな犠牲を拂ひながら今後も攻勢をつゞけて行くことは恐らく出來まい

赤松友次郎大佐少將に進級

【東京電話】さきに南方方面において壯烈な戰死を遂げた赤松友次郎大佐は今回少將に進級、廿七日左の通り發令せられた

陸軍省發表（八月廿七日）今般この旨發表された

任陸軍少將　陸軍大佐　赤松友次郎

略歴　赤松少將は愛媛縣出身、大正十五年四月砲兵聯隊中隊長、昭和三年砲兵旅團副官、同五年士官學校附、同六年教官、同十一年在支砲兵部隊大隊長、同十五年現地部隊長、同十八年七月廿二日南方々面において戰死

なほ午後は海軍省を訪問、海軍關係について同樣の懇談を行ひ夜六時半からは九段偕行社における陸海軍大臣招待の晩餐會に臨む

赤軍苦戰に陷る
ドンバス地區で大消耗戰展開

【ストツクホルム廿六日同盟】ドンバス地區の獨軍は同方面交通心臟部のスターリノに重圍を強いて鉤狀に布陣、ポロシーロフグラード西南方とドネツコエ、アムブロシエフカからスターリノを南北に挾撃せんとする赤軍を迎へて寸土を爭ふ大消耗戰を續行してゐるが、同地區を縱横に貫通する鐵道を巧に利用して思ひがけない地點に出現、赤軍戰線を衝いて奇襲反撃を展開してゐるため赤軍は俄かに疲れ可成りの苦戰に陷つてをり、廿六日以來二ケ所で獨軍に強力な楔を打ち込まれ戰線回復に惱んでゐるやうだ

他方ハリコフ北方戰線の赤軍もゼニコフ地區で獨機甲軍の猛反撃に遭遇、打開方向も目まぐるしく南北に移動して獨軍陣地の突破を焦つてをり『赤い星』紙の報道によれば目下ゼニコフ西方プシヨール河畔一帶の地域で『極めて熾烈な』機動戰を展開してゐるといはれる

またロイター通信によれば赤軍は廿六日ハリコフ南方の新攻勢を開始したやうだが、どの地點からどの方向に向つて行はれてゐるかは未だ判然としない

赤軍攻勢の熾烈さを物語ると同時に獨軍防備作戰の頑強さをそのまゝ示してゐるもので戰線の

獨軍、アフチルカを撤收

【ベルリン廿六日同盟】D・N・B通信は『ハリコフ戰線の獨軍は計畫通りハリコフ西北方のアフチルカを撤收、赤軍は獨軍の撤退後も引續き同市を砲撃してゐる』旨廿六日報じてゐる

獨、書籍三百萬册を燒失
敵盲爆の被害

【ベルリン廿六日同盟】ドイツ文部省の發表によれば、ドイツ國内では反樞軸空軍の盲爆により今日までに圖書館、博物館の三百萬册に達する貴く文獻が烏有に歸したといはれる

敵ポンペイ盲爆

【ローマ廿六日同盟】反樞軸空軍のナポリ近郊盲爆によつてポンペイにある有名なヴイナス宮殿が完全に破壞され、ポンペイ博物館も直撃彈を被り外壁の一部を破壞された

英爆撃機一機喪失

【リスボン廿六日同盟】ロンドン來電＝英空軍省は、英空軍モスキート爆撃機隊が廿五日夜ベルリンを爆撃し一機を喪失した旨廿六日公表した

ファシスト黨幹部自殺

【ローマ廿六日同盟】ファシスト黨の幹部で『母と子』協會の會長であつたアレツアンドロ・フロントニ伯はローマ市の自邸で自殺を遂げたといはれる

孫將軍、汪主席に謁見

【南京廿六日同盟】廿六日南京に到着した第廿四集團軍副司令孫殿英將軍は廿六日午後三時主席公館において汪主席に謁見軍狀を報告した

消息

◇杉山茂一氏（京城商議理事）東亞經濟懇談會出席のため廿八日〃大陸〃で張家口へ、來月十三日歸任
◇臼井猪男氏（朝商副理事）同上